NTTPC 社内広報誌 PCアイ
毎月19日発行（トークの日♪）

今月のＩＮＤＥＸ

バックナンバー 過去のPCアイはこちら

2022年3月18日号の内容は：

■PCアイ閲読率
■特集：知ってる？「yogaMotion」
■SDGsチャレンジ（東海支店）
■トークセッション興安計装×NTTPC
■ラグビーニュース「じろうナビ」
■今月のリモートさんリレー
■みんなの投稿コーナー
■短期集中講座（法務考査発！）
■CSRの森
■NTTPCドキドキリレー
■ビバ！ヘルシーライフ
■イベント・セミナー
■経営会議より
■アンケート♪
■編集後記

PCアイ閲読率

▲ページTOPに戻る

◆2月号閲読PV数：468PV（2月18日～3月17日調べ）
※1月号閲読PV数：523PV（1月19日～2月17日調べ）
※社員・派遣社員が対象です。

▲ページTOPに戻る

【特集】知ってる？「yogaMotion」～AIが姿勢の解析を行いヨガレッスンをサポート～

2月8日プレスリリース発行の「yogaMotion」。
ウェルネス企業ヨクト株式会社（以下、ヨクトさま）との連携で生まれたサービスになります。
今回は担当の栁澤さんにサービスの特長や魅力を伺いましたので、皆さんに紹介します。

【お客さまのどのような声から生まれたサービスですか？】

ヨクトさまは、オンラインヨガのトレーナー向けに圧力センサーを内蔵したマットを提供し、重心位置を可視化することでより良い指導に役立てる事業をされています。

しかしながら、コロナ禍において、「コロナ太りを解消したい」という現状から、オンラインレッスンの増加。講師は普段のスタジオレッスンとは違ってカメラ越しの情報しか取得できず生徒をきちんと観ることができていないという、多くのヨガ教室での共通課題が見えてきました。
実はオンラインヨガは非常に危険性を伴っているのです。カメラだけでは不十分。レッスン中、実際の手足の位置情報を知ることが必須となります。

また、「ヨガを継続的に行うモチベーションの維持が難しい」「インストラクターによってレッスン内容や質が違う」などという従来からの課題もありました。
当アプリは、ヨガの指導にて圧力センサーに加えて、AnyMotionの各部分のデータを元に分析を行うことで、より多角的な指導に役立てたいという目的から生まれました。

AnyMotionサービスサイト

コロナ禍での体の変化

【2社の役割分担を教えてください】

◆ヨクトさま：アプリケーションを作成。また、構築されたアプリケーションをヨガの会社やインストラクターの方に紹介する役割です。
◆NTTPC：AnyMotion APIを提供しております。アプリケーションの中の解析機能に組み入れてヨクトさまに提供しています。

サービスイメージ

【サービスの特長・魅力を教えてください】

ヨガ指導における新たな価値提供が当サービスの魅力です。
ヨガのレッスンにてインストラクターが受講者のヨガポーズや姿勢を撮影することで利用でき、AnyMotionの解析で得られた結果を元にインストラクターは定量的なアドバイスが可能になるとともに、受講者との会話が今よりも広がります。
自分がどういう重心（クセ）があるか視覚化して、自分だけのデータを元にレッスンを進められるのが魅力です。実際のレッスンの実績、ポーズやレッスンのアドバイス今まで視覚化できなかったレッスンデータを見せることでヨガの効果を科学的に評価できて、より広く、より多くのユーザーの方が実感でき、より自分自身を知り、指導も1段階上のものになります。

【開発にあたり、苦労した点、工夫した点を教えてください】

AnyMotion側は組み込んでもらう側なので、API利用における技術サポートやアップデート情報のご連絡など、開発しやすいように努めました。
AnyMotion自体の開発としては、利用者がよりご満足するために、現在は解析の精度を高めるための開発などを行っております。

【こんな人におすすめ】

ヨガ教室を営んでいる人やインストラクターにおすすめです。特にオンライン展開されている方におすすめです。
指導者の立場でも、目視で相手をチェックするとき、「本当に適切な指導が出来ているか」、「適切な手足の位置、姿勢や角度を伝えることが出来ているか」と不安を抱いている方にはぜひ使って欲しいサービスです。
利用者の満足度を高めることで、会員の増加や離脱防止に役立つことができます。利用者側としても、データを元に本格的な指導を受けられるというメリットがあります。運動不足解消の一助となればと思います。

yogaMotionサービスサイト

【今後の展開】

現在実際のインストラクターの方にトライアルを実施中です。
今後は、現場の声を聞きながら、機能拡充を予定しております。
本格的に現場に導入されるように両社進めてまいりたいと思います。

SDGｓチャレンジ（東海支店）

▲ページTOPに戻る

東海支店では、SDGsを社員ひとりひとりが自分事として意識し、日々の業務のなかで環境に配慮した取組を見える化し、積極的に行っていくこととしました。
その取り組みを名古屋市から「なごやSDGsグリーンパートナーズ認定エコ事業所※」として、認定証が授与されました。

また、この取り組みによる副次的効果として、
(1)名古屋市公式ウェブサイトでの認定事業所名紹介によるNTTPCコミュニケーションズ社の プレゼンス向上への寄与
(2)名古屋市(局室区)の入札・契約制度における優遇措置
を受けられることとなりました。

クリックで拡大

クリックで拡大

※（参考）背景として、名古屋市では、令和元年7月に選定された「SDGs未来都市」として、持続可能な都市の実現を図るための取組を進めています。その一つとして、事業者がSDGsを意識しながら、環境に配慮した事業活動を自発的かつ積極的に行うことを「なごやSDGsグリーンパートナーズ」として登録・認定し、支援することが令和3年7月より実施されています。

【東海支店での 具体的な取組み】

【1】見える化
環境管理として、毎月の電気使用量や用紙のコピー量を支店内に掲示し、見える化を実施しています。特に用紙のコピー量については、対前年10％の削減を目標に取り組むこととしています。
【2】意識の向上
環境意識を高めるための機会として、名古屋市の「環境問題の動向とSDGs」等を利用した支店MTGでの情報提供
【3】継続して実践
これまでの取組や社内の仕組みが評価ポイント化され、継続実践しています。
（用紙のグリーン購入、両面コピー2アップ印刷、電子決裁や電子掲示板などの全社的なペーパーレス化、事務用品のリユース、エコスタイルなどの省エネ対策、LED照明や人感センサーの導入、節水型トイレ、テレワークの推進や公共交通機関の利用　など）

電気使用量

◇本件問合せ先：東海支店　近藤、上田

トークセッション 興安計装×NTTPC

▲ページTOPに戻る

3月8日（火）、トークセッションが開催されました。
長年のビジネスパートナーの興安計装株式会社の取締役・松田さまをお迎えし、NTTPCからは土屋統括部長が参加。140人以上もの参加者もあり熱いトークが繰り広げられました。
いつも一緒に働いている興安計装さまですが、実際の事業内容など知らない人も多いかもしれません。
社名の中にある「計装」とはなんぞや？　など、興安計装さまの知られざる全容が明らかになります！！
皆さんも知って欲しい内容となっておりますので、紹介します！
◆アーカイブはこちら

興安計装・松田さま

名鏡)：
皆さまお疲れさまです。
本日はお忙しい中お集まりくださいまして、ありがとうございます。テクオペ・開発運用担当総括の名鏡です。16時まわりましたので、そろそろ始めます。
本日は興安計装株式会社・取締役の松田さまをお招きし、NTTPCの土屋統括部長トークセッションをします。
では、司会の野村さん、よろしくお願いします。

野村)：
皆さまお疲れ様です。本日の流れはトークセッションが役50分間。その後休憩をはさみまして、30分ほどの質問タイムとなります。ではよろしくお願いします。

土屋)：
本日は、お忙しい中松田さまにお越しくださいましてありがとうございます。普段、直接お話することはあるのですが、こんなにたくさんの人たちの前で話をするのは初めてです。

松田)：
私が思っていた雰囲気とは違いました。笑　よろしくお願いします！

クリックで拡大

土屋)：
本日は100名以上の方が参加されています。
最初15分間、松田さまからプレゼンテーション、その後色々と質問したいと思っています。よろしくお願いします。
途中、皆さんから質問等ありましたら、チャットに記載してください。それを私のほうで拾ってトークの中で松田さまに質問していきますので、皆さん遠慮なくお願いします。では、松田さまよろしくお願いします。

クリックで拡大

松田)：
皆さん、改めましてこんにちは。興安計装株式会社の松田と申します。よろしくお願いします。
まずは自己紹介から。私は1997年から2002年までの5年間、御社に常駐して仕事をしておりました。
そのころは、全国のアクセスポイントの工事、フレームリレーATM装置・運用という業務をしておりました。
その後、興安計装の社屋に戻ってからもずっと担当していますので、合計すると25年近くもお世話になっています。
本当はここでお世話になった方のお名前を紹介しながら盛り上げようとは思ったのですが、それだけで数時間たってしまいますので、ご理解くだされればと思います（笑）。
また、後程「俺の名前、出てなかったぞ！」と叱られてもいけませんので、どうかご理解ください（笑）。
私が常駐している間に学んだことを2つ紹介します。

1つ目は、さすがNTTグループだなと思ったことは、「通信をとめてはいけない」ということを学びました。具体的には、当時、50くらいのネットワーク装置を運用していまして、検証中に1つが故障してしまいました。
問い合わせがきた際に、私の経験から「リブートしたら直る」という判断をしたら、当時の部長さんからものすごく叱られました。その理由は原因がわからないのに、リブートしてもよいという勝手な判断だったからです。そして通信の遮断は「1分から3分」と判断したことも、「3分は1分の3倍もの時間、そんなに適当な判断でよいのか？」と、それもお叱りを受けました。
通信を止めるということは、本当に大変なことであるということを、認識したときでもありました。私も非常に反省しました。
当時私は24～25歳、その時からそれまでの考え方が変わったときでもありましたし、私の中ではとても大きな出来事（事件）でした。

興安計装さま HP

2つ目です。当時全国のアクセスポイントの工事で国内を回っていました。工事の性質上、待機時間もたくさんありました。
そこで学んだのは、椅子が2つあれば、人間は寝ることができるとわかりましたので、どこでも眠れて休憩ができるという体を作ってくださったのも御社です（笑）。
おかげでさま今でもタフな仕事をこなしております（笑）。

土屋)：
けっこう無理なお願いをしたんですね。。。（笑）

松田)：
いえいえ、それを申し上げたかったわけではないのです（笑）。
色々とあった過去の経験から、現在は御社の皆さまのおかげで、興安計装の取締役として御社とのパートナーシップをより強固なものにできるように、と仕事に励んでまいりますので、これからもよろしくお願いします。

松田)：
ではここから本題の、弊社の事業紹介をします。
御社とは25年以上一緒に仕事をしているわけですが、改めて興安計装の知られざるという部分を紹介し、より一層関係を深めることができればと思います。

企業概要（PDF）

会社概要ですが、2021年度の数字になりますが全国に206名の社員数で、拠点数は6か所（本社、東京支社、関西事業所、松山事業所、新居浜事業所、岩国事業所）。
≪～中略　組織図説明（詳しくはこちら）～≫
弊社の社会的使命というのは、あらゆる設備、システム、サービスを常に100％のパフォーマンスで、安全・安心・快適に稼働させ続けること、と私たちは定義しています。
社名にある「計装」を辞書で調べますと、「産業プラントの計測制御装置を装備し、測定すること」とあります。
とはいえ、とても分かりにくと思うので、例にして置き換えますと、皆さん車を運転すると思うのですが、車にはスピードメーターが装備されています。
運転手というのは、高低速度をオーバーしていないかなどメーターをみながら安全運転を心がけます。
実はこれは工場でもまったく同じです。工場用たくさんの機器、それらをトラブルなく安全に動かすためにあらゆる計器が取り付けられており、安全な状態かを見ながら運用していく。こういった状況を「計装」とご理解くだされればと思います。
≪～後略　事業内容説明（詳しくはこちら）～≫

土屋)：
大変、熱のこもったお話で、聞き入ってしまいました。
御社の創立は1960年ということで、NTTグループよりも大先輩の会社なんですね。非常に歴史の長い会社。そして培われてきた「計装」についてお話を頂戴しました。ありがとうございます。
私も以前、松山のオフィスにお邪魔し御社の業務内容などを伺う機会がありました。
本日の資料の中にもありました「バルブ」。実は私の父がバルブ関係の仕事をしていたということもあり、とても懐かしく思いました（笑）。
本日学んだ「計装」というのは、NTTPCの社員はおそらくイメージできなかった人も多かったと思います。お話を伺って、IT系の仕事（ネットワークなど）と共通点が多いと感じました。
私も少しだけ「計装」について調べてみました。「一般社団法人日本計装工業会」というのがあるんですね。市場的には国内一兆円ほどの規模で、あまりの大きさにびっくりしました。

お礼の花束贈呈

松田)：
日本に工場というものがある限りは「計装」というビジネスはなくならないので、結果としてそのくらいの規模になるのだと思います。

★続きはアーカイブで！（mp4形式。見られない人はゴメンナサイ）

【続きの内容は…】
◆今後の「計装」ビジネスの課題とは？（安心・安全な仕事場、センシングなど）
◆現場で働く職人たちの状況と人財育成。
◆ヒアリ・ハットなどの取り組み。
◆プラントへの計装業務の参入にあたり、安全の判断基準とは？
◆環境問題と営業活動。
◆事故防止の対策・訓練は？（IE活動など）
◆ICT事業と計装事業の今後。

ラグビーニュース「じろうナビ」

▲ページTOPに戻る

NTTPCの皆さま。
いつも温かい応援ありがとうございます。営業本部の佐藤大樹です。

早いもので開幕戦から2か月が経ちました。
各国の代表クラスが競演するハイレベルな新リーグ「League One」ですが、コロナ感染症も相まってかなり難しいシーズンになっています。
コロナでの相次ぐ試合中止でリーグ不成立の懸念がありましたが、リーグ側より『実施予定試合数の50％以上が開催された場合に成立』と正式に発表がありました。とりあえず不成立にはならなそうな現状です。
とはいえ、もしかするとチームによっては賛否が分かれる内容かもしれません。（不戦勝のみの勝ち点で弊部より順位の高いチームも、、、笑）
ラグビー実力だけでなくコロナとの向き合い方も非常に大事になっています。
それでは試合を振り返っていきます！！
（R6ドコモ戦はコロナのため中止）

◇JRLO(Japan Rugby League One) R7 HOST◇

◆vs　東芝ブレイブルーパス東京　〇22-21　WIN!（試合の詳細はこちら）
2月26日（土）。6ドコモ戦の中止とバイウィーク（試合が無い週）を挟んで3週間ぶりの試合。
BL東京はフィジカルを生かした激しさが強みで、ゴール前ではラインアウトモールをはじめ近場でトライを取りきる力があります。
ここ数試合モールトライを奪われているアークスとしては課題を修正して被トライを抑えたい試合でした。
風下の前半は自陣でDFする場面が多く、我慢の時間が続きましたが、準備していたサインプレーでのトライなどで何とか14－14の同点で折り返しました。
後半の風上で得点を重ねたいアークスでしたが、相手の得意のモールで我慢できず反則でシンビン（10分間の退場）。
トライを奪われしまい残り10分で一人少ない14人で4点を追う苦しい状況に。
全員がアグレッシブに攻める姿勢を貫き、難しいパスを何度も繋いでこの日のMOM石井魁が逆転トライ！逆転勝利を収めました！

東芝戦
（本郷泰司）

◇JRLO R8 VISOTOR◇

◆vs　トヨタヴェルブリッツ　●22-31　LOSE（試合の詳細はこちら）
3月5日（土）。トヨタは日本代表の姫野和樹を含めたタレントぞろいの強敵。
二連勝で弾みをつけたいアークス。しかしながら前半から負傷者が相次ぎ一方的な展開に、、、
結局前半は23点のビハインドで折り返し。後半はアークスらしい外のスペースを使った展開ラグビーでトヨタのDFを突破し連続トライ。6点差まで詰め寄るも最後は逆にPGを決められ9点差で試合終了。
前半の失点が悔やまれる痛い敗戦となりました。
試合の入りの部分でファーストプレーからスマッシュすることを意識していましたが、逆に受けてしまっていました。
アークスとして立ち上がりが課題として頻出しているので、悪い癖になる前にしっかり修正したいと思います。

トヨタ戦
（マッケンジー・アレキサンダー）

★NEXT★
新リーグになり、どのチームもレベルが上がっているので楽に勝てる試合はありませんが、実力でタイトなゲームを制することはできているので、何とか連勝で勢いに乗りたいところです。
引き続き一試合一試合を大切に戦い、シャイニーをインスパイアできるよう頑張ります。
（最近、弊部ではファンのことを『シャイニー』と呼ぶそうです）
◇試合日程・会場はこちら。

今月のリモートさんリレー

▲ページTOPに戻る

このコーナー、なかなか好評なんデス！！
ここでは皆さんのご自宅のオシゴト環境を写真つきでリレーで紹介します。
特に経営陣が気になる！というのは、編集担当者も同じ。
今月はこの方です！！

◆File.12：工藤社長の場合◆

【ご自宅のどんな場所から？】
狭いながらも自分専用の部屋があるのでここで仕事をしています。
PCだけでなくゲーム機や4Kチューナーもあり、食事やお風呂を除けばこの部屋で生活が完結します。
家人がいない時にはリビングで仕事をすることもありますが、ベッドもこの部屋にあるので大体はこの部屋に籠っていることが多いです。
リモートワークの帯域確保とテスラのソフトウェアアップデートのために有線LANを2階から引き込みました。IPoEで爆速になりました。（写真1）

写真1

【使っているマシーンは？】
Mac派なのでメインはMacBookProをクラムシェルモードで使っています。
端末が増えて机のスペースが狭くなったため32インチモニターに接続を一本化し、フレキシブルアームを設置してスッキリさせました。最近のモニターはUSB-C給電もできるので配線がスマートになりとても快適です。
バーチャル背景が使えない時には、一眼レフカメラをWebカメラの替わりとして使っています。

写真2

【自分なりの気分転換の方法は？】
興味があることがたくさんあるのですが、そのうちの一つでMicrosoftのFlight Simulatorで旅客機の操縦スキルを磨いています。
NVIDIAのRTX3080搭載のゲーミングPCとAirbus仕様のフライトスティックを使うことで、天候やトラヒックなどほぼリアルな環境でフライトできます。（写真2、3）これは自分で操縦している羽田空港への最終進入のキャプチャー画面です。左下にレインボーブリッジが見えますね。
風が弱い日の午後に都心上空を低高度で飛んでいる旅客機を見ることが多いと思いますが、ほぼこのコースを飛んでいるものです。

写真3

リモートワークの機会が増えたことで時間がある時は子育ての戦力として重宝されています。
小さな子供たちと接すると元気が出ますし、とても良い気分転換になります。
子供を寝かしつけながらリモートワークをしたり、近くの公園でカマキリを採ったりとなかなか楽しい毎日です。（写真4、5）

写真4

【次の方をご紹介ください】
TOPSの田中良基さんにリレーします。

写真5

【バックナンバー】
三澤本部長（4月）→楠本支社長（5月）→土屋部長（6月）→田原部長（7月）→岩崎部長（8月）→速石部長（9月）→佐村部長（10月）→奥平部長（11月）→鬼澤部長（12月）→窪田部長（1月）→中山部長（2月）→工藤社長（3月）

みんなの投稿コーナー

▲ページTOPに戻る

人とのコミュニケーションの大切さを身にしみて感じる今日このごろかと思います。
会社にいたころの、「ねぇ、ちょっと聞いて！」とはじまる会話も難しくなってきました。
このコーナーは、そんな皆さんのコミュニケーションのきっかけになれば、と強く願っています。

≪投稿について≫
投稿の内容は自由です。例えば、、、
◇チームでこんな営み始めました！
◇DIYでこんなもの作っちゃいました！
◇かわいいペット紹介！
◇おじいちゃんが最近エアロビにハマっています！
◇家族のお誕生日会やりました！
◇こんなにすごい寝ぐせが。。。。
◇面白いカタチの大根発見！　　など、なんでもアリ！
普段のちょっとした場面を写真つきでご紹介ください。投稿はTeamsで須釜まで！
皆さんからのご連絡、首をながーくしてお待ちしております！！

短期集中講座（法務考査発！）

▲ページTOPに戻る

★社内限定コンテンツ★

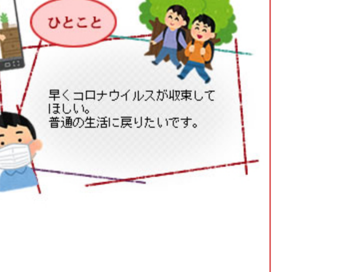
CSRの森

▲ページTOPに戻る

＜英語クラブ　参加者募集！＞

オンライン英会話、開催していまーす！！

日程は英語クラブのteamsか堀内までお問い合わせください。



家からリラックスして、飲んだり食べたりして、ご家族も一緒にどうぞ。
講師はおなじみ、日本語ペラペラのネイティブ、リチャードせんせっ！

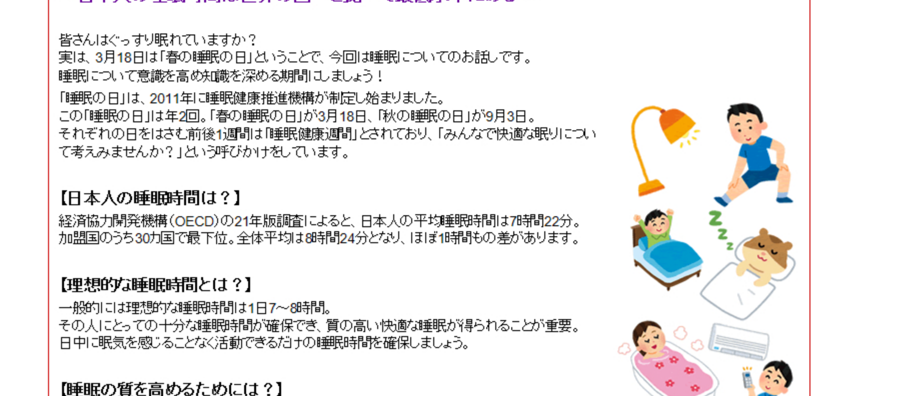
【開催スケジュール】
★場所：Teamsにて開催（毎回、同じURLです）
※今年度の開催は、木曜日になります。
◇4月21日（木）18:00-20:00
◇5月19日（木）18:00-20:00
◇6月16日（木）18:00-20:00

【参加費のご負担について】
英語クラブもサークル運営の規約に従い、1回200円の参加費を頂戴します。
ご理解のほど、よろしくお願いします。

NTTPCドキドキリレー

▲ページTOPに戻る

盛り上がってまいりました！
もっと多くの方の顔をPCアイに！というわけで、リレー方式で色々な方を紹介していきます。
主役はもちろん、ここで働く皆さんです。次回は誰が登場するかはお楽しみ！



★王野峰雄さんへのファンレターはこちら。

▼「NTTPCドキドキリレー」バックナンバーはこちら▼

ドキドキ 次はこの方が指名されました ➡ テクオペ　今平純一さん
※PCアイ編集部からの連絡をお待ちください！！

ビバ！ヘルシーライフ

▲ページTOPに戻る

日本は「睡眠不足大国」！！～日本人の睡眠時間は世界の国々と比べて最低水準にある～

皆さんはぐっすり眠れていますか？
実は、3月18日は「春の睡眠の日」ということで、今回は睡眠についてのお話しです。
睡眠について意識を高め知識を深める期間にしましょう！
「睡眠の日」は、2011年に睡眠健康推進機構が制定し始まりました。
この「睡眠の日」は年2回。「春の睡眠の日」が3月18日、「秋の睡眠の日」が9月3日。
それぞれの日をはさむ前後1週間は「睡眠健康週間」とされており、「みんなで快適な眠りについて考えみませんか？」という呼びかけをしています。

【日本人の睡眠時間は？】
経済協力開発機構（OECD）の21年版調査によると、日本人の平均睡眠時間は7時間22分。
加盟国のうち30カ国で最下位。全体平均は8時間24分となり、ほぼ1時間もの差があります。

【理想的な睡眠時間とは？】
一般的には理想的な睡眠時間は1日7～8時間。
その人にとっての十分な睡眠時間が確保でき、質の高い快適な睡眠が得られることが重要。
日中に眠気を感じることなく活動できるだけの睡眠時間を確保しましょう。

【睡眠の質を高めるためには？】
睡眠は身体と心の回復を行う働きがあり、食事や運動、喫煙、飲酒などの生活習慣と同じように健康に深く関わっています。
質の良い睡眠をとると、体内のホルモンのバランスも保たれ、生活習慣病の予防につながります。
(1)日中に適度な運動をする
適度な運動をすることで適度な疲労感は睡眠への移行をスムーズにします。身体と脳の疲労感のバランスも、質の良い睡眠には重要です。
(2)食事や入浴の時間を調整する
睡眠の直前に食事をすると体は消化のために活動を始めます。その結果睡眠が浅くなり、睡眠の質が下がってしまいます。
朝食は起床後1時間以内、昼食は朝食から5～6時間後、夕食は就寝3時間前には済ませましょう。
入浴は睡眠前。体温を上昇させることでスムーズな入眠を促すことができます。
(3)寝室の気温・明るさ、音を調整する
気温は、使用している寝具とエアコン等を合わせて調整。明るさはほの暗く何かが見える程度の明かりに。音は図書館ほどの静けさ（40dB以下）が理想です。

質の高い睡眠をとることで、『疲労回復』『ストレスの軽減』『記憶の定着』も期待できます。
日頃から、生活習慣、食生活、睡眠環境を意識することで睡眠の質は高まります。
ご自身のできる範囲で少しずつ改善を目指し、身体と心を健康にしていきましょう！

◇お問い合わせ：総務・厚生担当（石川）

イベント・セミナー

▲ページTOPに戻る

『第1回グループ共通IT(事業系)ユーザー会』
▼2022年2月18日（金）
グループ共通IT(事業系)導入企業ユーザー同士の交流と情報交換、および最新情報のご提供を目的として、ユーザー会を開催いたしました。このイベントは、グループ共通ITの利用促進/活発化に向け、グループ共通IT利用ユーザー間でのコミュニティを形成することを目的としています。
NTTPCからは清水（敬）さんが登壇し、「グループ共通ITを活かしたNTTPCにおけるサービス提供プラットフォームづくりの取り組み」を紹介しました。

『CNET Japan Live 2022 社内外の『知の結集』で生み出すイノベーション』
▼2022年3月4日（金）
「DigiCom2021」のDemoday（決勝戦）の上位3チームが登壇しどのような思いで新規事業創出にチャレンジしているのか、どのように進めようとしているのかなどを紹介しました。NTTPCからは大野（泰）さんが、「AIソリューションの導入を促進するアイデア」を紹介しました。

経営会議より

▲ページTOPに戻る

★社内限定コンテンツ★

アンケート♪

▲ページTOPに戻る

PCアイをより良くしていくために、お手数ですがアンケートへご協力をお願いします！
（個人特定はしておりませんっ）

【Q1】PCアイで紹介したい案件・活動・施策がありましたら教えてください！

【Q2】PCアイへのご意見・ご感想（「もう少しこうした方がいいよ！」など）をお願いします！

【Q3】「突撃レポート！美人広報員が行く！」で突撃して欲しい方がいらっしゃいましたら、部署名・お名前をご記入ください。

【Q4】PCアイ編集部より返信が必要な方は、部署名・お名前をご記入ください。

いいね・参考になった・アンケート送信！

発行：PCアイ編集部

◇編集後記◇

「備え」

3月16日。夜中の激しい揺れで目が覚めた人も多かったと思う。
11年前の記憶が頭の中を駆け巡り、胸が張り裂けそうになった。
情報を得ようとテレビをつけるも自宅のエリアは停電で、ますます不安になった。
いつも枕元に置いているダイナモトーチとラジオ。
この準備が役に立った瞬間。少しほっとする。
薄暗い中で、ラジオに耳をかたむけた。私たちは地震大国に住んでいると改めて意識する。
日頃の備えは心底大事なものだと強く思った。

いつも、心をしゃんとしないと！！(S)

PCアイへのご意見、ご感想、情報提供はお気軽にTesmsで須釜までどうぞ

[許可なく転載、転送することを禁じます]
Copyright©2022 NTT PC Communications Incorporated, All Rights Reserved.